

北播磨総合医療センターICUへ入院された患者さんとそのご家族様

「ICUにおける早期リハビリテーションに関する調査」への協力のご依頼

北播磨総合医療センターでは、ICUに入院された患者さんのベッド上生活が長期になることで起こり得る身体機能の低下を防ぎ、早期に元の生活に戻れるよう、入院早期よりリハビリテーションを行っています。しかし、治療上、長期間のベッド上生活を余儀なくされ、元の生活水準に回復するまでに時間を要した患者さんもおられるため、過去に当センターICUに入院された患者さんのリハビリテーション状況を調査・分析し、今後のリハビリテーション内容の向上を図りたいと考えました。

つきましては、2022年4月1日～2023年3月31日に当センターICUに入院された患者さんの電子カルテの情報を調査対象として使用させて頂きたく存じます。

調査の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を利用することを希望されない場合は、2023年9月上旬までに、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合は、2023年9月中旬までに末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究の概要

1) 対象者

2022年4月1日～2023年3月31日に当センターICUに入院された方

2) 研究方法・期間

2022年4月1日～2023年3月31日に当センターICUに入院された患者さんのカルテ情報より必要なデータを取り出し、分析します。

2. ご依頼したいこととお約束すること

これまでの診療や看護の際にカルテに記録された診療記録より情報を収集して行う調査ですので、新たにご負担いただくことはございません。

本研究では、ICU入院中の患者さんの状況に関するカルテ記録から、患者さんのリハビリテーション実施に関する情報を収集し、調査・分析します。

リハビリテーション実施に関する情報としてカルテから収集するのは、年齢、性別、疾患、術式、入院期間、治療内容等の項目となりますが、各患者さんに結びつく個人情報（氏名、患者ID等）は、調査用番号に置き換えて使用し、知り得た情報はパスワードをかけて厳重に管理します。得られたデータは、本研究以外には使用しません。

なお、調査方法に関する資料を入手・閲覧し、詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の対象者の個人情報などに支障がない範囲でご提供させていただきます。

3. 研究結果の公表方法

2024年3月14日～16日に札幌で開催される第51回日本集中治療医学会学術集会で発表させていただきます。

〈連絡先〉

所属：ICU

研究者氏名：都 弓恵・松井 瑞貴・中田 悠雅

所属長：都 弓恵

住所：兵庫県小野市市場町 926-250

電話番号：0794-88-8800